

Q

足の裏にボツボツができ、口の中の冠による金属アレルギーで掌蹠膿疱(しょうせきのうほう)・症といわれました。どうしたらいいでしょうか。

足の裏にボツボツができ、口の中の冠による金属アレルギーで掌蹠膿疱(しょうせきのうほう)・症といわれました。どうしたらいいでしょうか。

体調によって起こったりしつたので、皮膚科で診てもらったところ、口の中の冠による金属アレルギーで掌蹠膿疱(しょうせきのうほう)・症といわれました。どうしたらいいでしょうか。

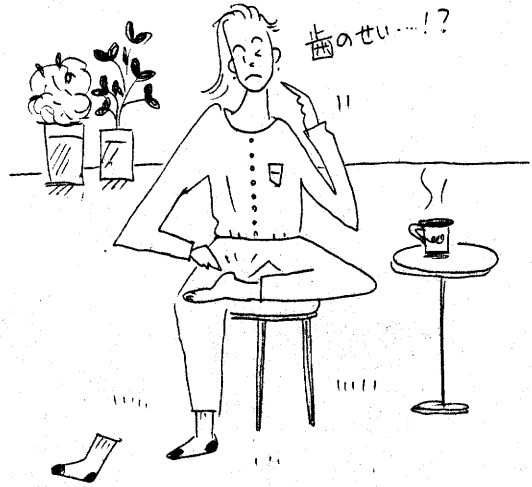
A

先日モテレビでピアスによる金属アレルギーを取り上げていました。金属冠によるものも結構多いのです。

先日もテレビでピアスによる金属アレルギーを取り上げていました。金属冠によるものも結構多いのです。



口の冠のアレルギーが足に



イラスト・本田 葉子

まず使用金属の検査を

ただし、この検査は一般開業歯科ではできません。歯科用金属に含まれる十八種の元素によるパッチテスト、血液検査、抗対値などを検査することによって初めて分かるのです。歯科医が削り取った金属片を研究所に送って検査してもらったことになりませんが、そういうルートを持っているところは非常に少ないのです。

東京医科歯科大学のアレルギー外来では、木曜日の午前中だけ、電話による申し込みを受け付けています。すべて予約制になっていて、大変込んでいるようです。とにかく電話して予約を取ることを勧めます。

(歯についての相談は毎週水曜日午後4時~6時、電話03・3732・3910、総合医事研究所・小坂秀二)

この人は皮膚科でちゃんとした検査を受け、ほかに金属を何も身につけていないため、金属冠によるものと診断されたものです。

アレルギーは、ほかの人にはなんでもないものが原因で起こる個人性のもですが、同じ個人でも年齢や金属冠冠はそれぞれ異なると説明します。

簡単にいえば、該当する金属冠を除去してしまえばいいのですが、何本もある金属冠冠はそれぞれ異なると説明します。

金属を使っていると考えると全部外すわけにもいきません。一つ一つ金属冠について調べて、該当する金属冠だけを除去するのが一番いいのです。

以前はその検査が難しく、これでは患者さんも歯医者も大きな負担から免れるようになったのです。この検査によって、該当する金属冠だけを除去すればいいことになりました。